

令和5年5月9日

阿賀野市議会議長 市 川 英 敏 様

産業建設常任委員会委員長 山 口 功 位

所 管 事 務 調 査 報 告 書

本委員会は、令和6年第2回議会定例会において議決を経た、閉会中の所管事務調査を下記のとおり行ったので、会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事項 「あかまつ荘の現状について」
- 2 調査期日 令和6年5月9日(木) 午前9時30分
- 3 調査経過

令和6年5月9日、阿部産業建設部長、遠藤農林課長、大橋商工観光課長、高橋上下水道局長、五十嵐農業委員会事務局長並びに担当職員の出席を求めて本委員会を開催し、調査事項について担当課長及び担当職員から説明を受け、質疑・意見集約を行いました。

4 調査結果

あかまつ荘のこれまでの経緯

令和4年4月1日 休館

令和4年8月～12月 第三者検討委員会

令和4年12月15日 提言書の提出

提言1：宝珠温泉保養センターあかまつ荘は、市による管理運営は行わない。

提言2：地域住民が主体となり、温泉施設として宝珠温泉保養センターあかまつ荘を運営する。

令和5年3月15日～5月31日 利用希望者の募集

令和5年5月30日 運営希望申請書提出（1名）

令和5年6月23日 疑義の照会

- ① 応募条件の「市民が主体となる運営、地域住民との関わり方や取組」
- ② 収入不足の補填方法と赤字補填の処理方法
- ③ 当初の運転資金

④ 入湯税を含めた計画の見直し
令和5年7月 7日 運営希望申請書再提出
令和5年8月 2日 疑義の照会
① 市が管理運営し部分委託することは考えていない
(指定管理施設としての運営・維持を行う)
② 市では上限設定のない赤字補填は行わない
令和5年8月14日 取下げ書の提出

政策会議で協議した結果

提言1：宝珠温泉保養センターあかまつ荘は、市による管理運営は行わない。

あかまつ荘 今後の方針

第三者検討委員会の提言1を尊重し、民間事業者への貸付や譲渡、売却を検討、その際は温泉施設としての運営を条件付けして提案を受付たうえで、提案がない場合に限り温泉施設以外の施設の有効活用を含めて検討されたいとしていることから、今後は、温泉施設としての運営案を広く募集することとしています。

5 質疑・委員会意見

- ・ ボイラーを修繕すれば再開できるのか。修繕費の試算はしているか。
⇒第三者検討委員会で過去に試算したときは、約 800 万円ほどであった。再開するには、ボイラーやろ過機等設備の点検・修繕を含めると最低3ヶ月以上要する。
- ・ あかまつ荘隣の農村環境改善センターは、市民に貸し出しはしないのか。
⇒これから温泉施設として募集することを考えており、民間事業者は施設を一体的に利用することから、現時点では難しい。
- ・ 貸付や譲渡・売却を検討とあるが、どちらで検討しているのか。
⇒提案する相手の方との相談次第となる。
- ・ 無償譲渡はあるのか。
⇒条件によっては検討の余地がある。

閉館して2年が経ち、利用者には大変ご不便をおかけしております。これまで運営希望申請が令和5年5月30日に提出され、期待感もありましたが、結果として諸条件が合わず取下げ書の提出が8月14日にありました。

今回の現地調査を踏まえ、各委員から質疑・意見等がありましたが、「市による管理運営は行わない」という大前提があり、市が主体的に強い意志・考えがない限り、現状では再開する見通しは難しい状況であるが、市民から納得してもらえる形で開館されるよう強く要望します。

以上、産業建設常任委員会の所管事務調査の委員長報告といたします。